

INITIAL CLINICAL TRAINING GUIDE

2021年度 京都大学医学部附属病院
初期臨床研修ガイド



KU: P

京都大学医学部附属病院
KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL
総合臨床教育・研修センター



京大病院 初期臨床研修の目指すもの

- 01 大学病院ならびに協力病院のもつ豊富な学識と経験を最大限に生かした、プライマリーケアの素養の習得
- 02 優秀な指導医のもとで高度先端医療を担うチームの一員として、医療の質と安全を意識しつつ、将来のキャリアパスにつながる研修
- 03 プロフェッショナルとしての高い倫理観に根ざした、社会に貢献できる医師の育成

研修責任者からのメッセージ



Message from
the training manager

研修管理委員長／
医師臨床教育・研修部長

小西 靖彦



Message from
the training manager

総合臨床教育・研修センター
研修副部長

伊藤 和史

京都大学病院研修プログラムの特長は、充実した指導体制と自由度の高さです。

自由選択期間においては大学病院にしか設置されていないような専門性の高い診療科での研修も可能で、個人のキャリアパスを見据えたオリジナリティの高い研修プログラムが構築できます。技能習得のためのシミュレータや、オンラインテキストや論文検索などの学習環境も充実しています。職種を超えた勉強会やカンファレンスが毎日のように開催され、研修医を対象とした質の高い講習会も豊富です。また、第一線を担う多彩な研修協力病院（たすきがけ病院）と京大病院の両方で研修ができるプログラムを用意し、幅広い経験を積むことを可能にしています。初期研修の2年間だけでなく、医師としての将来のキャリアを見越した実りある研修を身につけるために、京大病院での研修をお勧めします。

初期研修の2年間は、その後の専門医や研究を含めた様々なキャリアの通過点ですが、その2年をいかに過ごすかで、その後の医師としての基本的な姿勢や方向がかなり決まります。京都大学病院研修プログラムは、優れた指導者や研究者が身近に豊富にいることもさることながら、大学ならではの多種多様な研修の機会を提供しています。

出身大学には全くこだわりません。現在も半数以上は他大学出身者です。ここ数年で卒前の医学部教育や卒後の専門医制度が大きく変化しており、初期臨床研修も、2020年度からプログラムや評価システムなどが改訂されています。そのなかで多くの人材が京大病院での初期研修を経て、その後のプロフェッショナルとしてのさらなる研鑽や活躍に繋げていっていることを嬉しく思います。

先輩からのメッセージ



Message from
seniors

2020年度特別プログラム
高藤 洸毅

私は2020年度の特別プログラムを選択させて頂きました。特別プログラムでは、初期研修1年次に外科内科以外も含めた幅広い診療科から2カ月研修を選択することができます。これにより、将来の志望科を既に決めている人は先取りで志望科での研修を行うことができ、志望科を迷っている人も1年次から気になる診療科を複数研修することができるため、どちらのタイプの研修医でも将来の志望科選択に関してじっくりと見極める良い機会が得られると思います。

また、特別プログラム以外にも様々な研修プログラムがありますが、プログラムによって研修医室やローテーション順が区別されているわけではないので、多くの研修医と皆で和気あいあいと交流できるのも京大病院での初期研修の魅力の一つです。とにかく様々な面で自由度の高い研修を受けることができるので、皆様が京大病院での初期研修を希望されることを楽しみにしています！



Message from
seniors

2020年度Cプログラム
黒川 楓

私は1年目を彦根市立病院、2年目は京都大学病院で研修を行いました。市中病院は研修医が自主的に行動することで様々な経験ができる環境で、common disease や救急外来で多くの診療や手技を経験できました。2年目の京大病院では各科で専門性の高い疾患を見ることができ、1年目で得た知識や経験をより深めることができました。また先生方や同期の数が多く、ディスカッションが盛んで日々刺激を受けながら過ごした1年でした。2つの病院で研修することで、多くの人と出会い様々な考え方に触れられたのは、自分の医師像の形成や将来の進路を考える上で非常に有意義だったと感じています。また自分の進路がある程度決まったところで、市中病院ではローテートできない診療科を京大病院で選択できたのは良かったと思います。初期研修先を選ぶのは大変だと思いますが、ぜひ京大病院の研修で充実した2年間を送ってください！

センター長からのメッセージ



総合臨床教育・研修センター長
辻川 明孝

初期研修中に身につけるべきことは、目の前の患者さんの治療の中で指導医とのディスカッションを通して自ら診療方針を立て、同僚と切磋琢磨し、様々な職種のスタッフと密に協力しながら、一人一人の患者さんの治療に正面から取り組むことで、医療人としての基礎を築くことです。医学生や研修医の教育を長年行ってきた京都大学病院は、多くの熱心な指導医が多方向から後進を育てるという指導スタイルが色濃く存在し、メディカル・スタッフとの連携も年々強化されています。皆さんが医師としてキャリアを始める重要な時期にあたって、安心して研修を受けられる環境が整っています。

また、その後の専門研修に関しても、京大病院と長年深い関わりのある関西を中心とした数多くの研修病院が揃っています。そこでは京大病院の診療や教育を良く知る経験豊富な指導医が、専門研修へのスムーズな移行へと導きます。

病院同士の連携だけでなく、こうした人と人との有機的なつながりは、専門研修から大学院進学、海外留学といった多様なキャリアパスを構築する大きな助けとなることでしょう。出身大学を問わず、自由・平等なアカデミアが伝統である京大病院で研修しませんか。総合臨床教育・研修センターは皆さんの熱意を歓迎し、全力でサポートします。

キャリアパスを見据えた 臨床研修プログラム

～思い描くキャリアパスに向かって～

※いずれのプログラムも定員数は前年度実績で本年度は変更の可能性があります。
本年度の採用人数については、別途募集要項をご参照ください。

Aプログラム (30名)

1年目52w					2年目52w				
内科 6ヶ月	外科 2ヶ月	一般 外来 1ヶ月	救急 1ヶ月	麻酔 2ヶ月	地域 1ヶ月	産婦 人 1ヶ月	小児 1ヶ月	精神 1ヶ月	選択 8ヶ月

※麻酔1ヶ月は救急部門とする。

2年目は原則8ヶ月の選択期間が設けられている

Bプログラム (7名)

協力型臨床研修病院

1年目52w					2年目52w				
内科 6ヶ月	外科 2ヶ月	一般 外来 1ヶ月	救急 1ヶ月	麻酔 2ヶ月	地域 1ヶ月	産婦 人 1ヶ月	小児 1ヶ月	精神 1ヶ月	選択 8ヶ月

※麻酔1ヶ月は救急部門とする。

Cプログラム (25名)

協力型臨床研修病院

1年目52w					2年目52w				
内科 6ヶ月	外科 2ヶ月	一般 外来 1ヶ月	救急 1ヶ月	麻酔 2ヶ月	地域 1ヶ月	産婦 人 1ヶ月	小児 1ヶ月	精神 1ヶ月	選択 8ヶ月

※1年目は各病院のプログラムに準じて行う。

※1年目必修科目の研修を修了していない場合は、2年次に当院にて当該研修を行う。

Bプログラムの1年次、Cプログラムの2年次におけるたすきがけ研修ではCommon diseaseや救急医療、地域における病院の役割を経験できる。

産婦人科重点プログラム(3名)

1年目52w					2年目52w				
内科 6ヶ月	産婦人 2ヶ月	一般 外来 1ヶ月	救急 1ヶ月	麻酔 2ヶ月	地域 1ヶ月	外科 1ヶ月	小児 1ヶ月	精神 1ヶ月	産婦人科関連選択 8ヶ月

※麻酔1ヶ月(4w)は、救急部門とする。
 ※2年次で必須研修科である外科を1カ月研修

1年次に産婦人科を2ヶ月研修できる

小児科重点プログラム(3名)

1年目52w					2年目52w				
内科 6ヶ月	小児 2ヶ月	一般 外来 1ヶ月	救急 1ヶ月	麻酔 2ヶ月	地域 1ヶ月	外科 1ヶ月	産婦人 1ヶ月	精神 1ヶ月	小児科関連選択 8ヶ月

※麻酔1ヶ月は、救急部門とする。
 ※一般外来は小児科で行う。
 ※2年次で必須研修科である外科を1カ月研修

1年次に小児科・NICUを2ヶ月研修できる

特別プログラム(12名)

1年目52w					2年目52w				
内科 6ヶ月	自由選択 (1診療科) 2ヶ月	一般 外来 1ヶ月	救急 1ヶ月	麻酔 2ヶ月	地域 1ヶ月	必修科目(4診療科) 1ヶ月 1ヶ月 1ヶ月 1ヶ月			選択 7ヶ月

※2年次の必修科目(4診療科)は、1年次に選択していない外科・産婦人・小児・精神とする。

1年次に2カ月、自由に診療科の選択が可能
 *1年次に必須研修科(外科,産科婦人,小児,精神)を自由選択で研修した場合は、
 選択科研修が8カ月となる

■ 選択できる診療科

内科研修 3診療科×2ヶ月 または 2診療科×3ヶ月		外科研修 1診療科		2年次に選択可能な診療科				
呼吸器内科	血液内科	消化管外科		眼科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	整形外科
循環器内科	糖尿病・内分泌・栄養内科	肝胆膵・移植外科		脳神経外科	乳腺外科	小児外科	放射線治療科	放射線診断科
腎臓内科	消化器内科	心臓血管外科		NICU (新生児集中治療部)	ICU (集中治療部)	病理診断科	SCU (脳卒中診療部)	腫瘍内科
免疫・膠原病内科	脳神経内科	呼吸器外科		形成外科	検査部・感染制御部			

多彩な 協力病院・協力施設

都道府県	協力型臨床研修病院(Bプログラム、Cプログラム)
静岡県	01 静岡県立総合病院
	02 静岡市立静岡病院
	03 市立島田市民病院
福井県	04 福井赤十字病院
滋賀県	05 彦根市立病院
	06 大津赤十字病院
	07 大津市民病院
	08 滋賀県立総合病院
	09 市立長浜病院
京都府	10 京都医療センター
	11 三菱京都病院
	12 京都桂病院
	13 京都岡本記念病院
	14 宇治徳洲会病院
	15 済生会茨木病院
	16 枚方公済病院
大阪府	17 北野病院
	18 大阪赤十字病院
	19 関西電力病院
	20 済生会野江病院
	21 市立岸和田市民病院
奈良県	22 大和高田市立病院
和歌山県	23 日赤和歌山医療センター
兵庫県	24 公立豊岡病院
	25 赤穂市民病院
	26 国立姫路医療センター
島根県	27 松江市立病院
香川県	28 高松赤十字病院

◀ 研修医の声

救急当直は非常に忙しく実力がつきました

◀ 研修医の声

診療科の垣根が低く1年間でどの病棟も顔見知りになりました

◀ 研修医の声

市中病院ならではの良さがありcommon diseaseをしっかりと見られる病院で、臨床経験を積むには研修医にとってとてもよい病院であると思います。医師も多く、医局が全員一緒なので、すぐに相談できたり、上の先生とも仲良くなりやすかったです。エコーや手技の練習をさせてくれるので、とても実践的でした。一年間充実した年になりました。



都道府県	地域医療研修協力施設
岩手県	01 奥州市国民健康保険まごころ病院
宮城県	02 気仙沼市立本吉病院
福井県	03 若狭高浜病院
京都府	04 丹後中央病院
	05 京都民医連あすかい病院
	06 京都逡信病院
	07 愛寿会同仁病院
	08 十条リハビリテーション病院
	09 朋友会泌尿器科上田クリニック
	10 淀さんせん会金井病院
大阪府	11 清仁会水無瀬病院
奈良県	12 大和郡山病院

研修医の声
往診や訪問看護に同行して実際の活動を見ることができました

研修医の声
医療はその土地、人々に併せて柔軟に変化し一元的なものではないとわかりました

研修医の声
診療所から病院までの流れを経験することができました

研修医の声
介護老人保健施設や訪問看護ステーションと密接に連携していました



充実した教育体制

—学びをサポート—

京大病院Grand Round

毎月1回 ランチタイムに、研修医による症例発表と指導医によるミニレクチャーを診療科が持ち回りで行っていきます（2021年よりWeb開催）。

症例提示における最新の治療についてのレポートや、日々の診療に役立つtipsの講義などを聞くことができます。

（院内動画アーカイブから繰り返し視聴可能）



Facebookで開催されたGrand Roundについてレポートしています。

各診療科による勉強会

各診療科から研修医や専攻医を対象に、モーニングレクチャー・イブニングセミナーがシリーズで展開されています。



2020年度よりいずれもWeb開催

シミュレーショントレーニング

大学の豊富なシミュレータを用いて研修をサポート



採血トレーニング

感染制御部の医師や採血のプロである看護師から指導を受けます。



気管内挿管トレーニング

基本的な気道確保が出来れば一安心！



豚皮を用いた縫合トレーニング

形成外科医がわかりやすく指導します。

研修環境



研修医室には デスク、共用パソコン、プリンターを完備。休憩スペースも設けています。

全員が1つの研修医室にデスクを置くため、コミュニケーションが活発です。

医学図書館のオンラインジャーナルが利用できるため、豊富な文献に容易にアクセスできます。

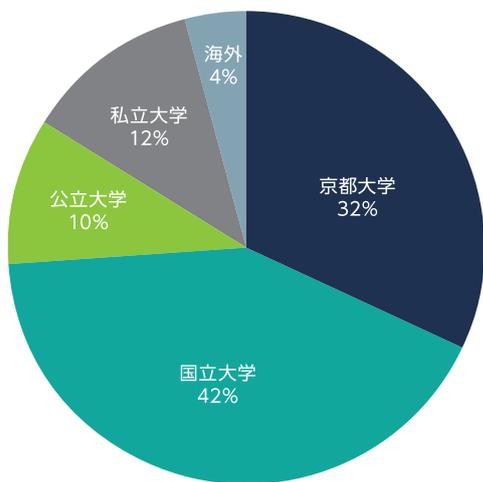
相談できるメンターシップ制度があり、キャリアや臨床など様々な不安に応える指導医がいます。

研修センターでも、いつでも相談にのることができる体制をとっています。

キャリアをデザインする

様々な大学からあつまる仲間

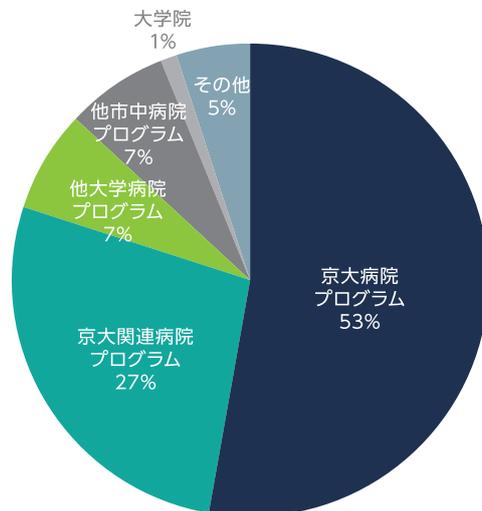
臨床、研究さまざまな分野で活躍する指導医たちにふれることができる京大病院へ全国から研修医が集まっています。



研修医出身大学 (2021年度採用)

専門研修プログラムへの移行

内科領域、外科領域の専門医プログラムに加え、14の専門医プログラムがあります。2年の研修を通じて、京大プログラムやその関連病院プログラムに多くが進んでいます。



研修医進路 (2020年度修了)

総合臨床教育・研修センターがサポートします

医師のスタートを臨床の指導からキャリアの相談まで、幅広くサポートしています。

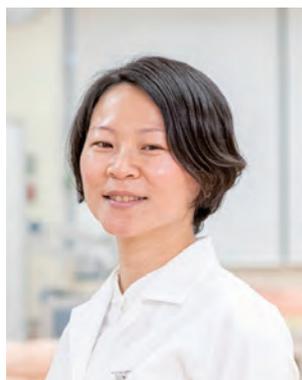
先進的・高度な医療が展開される臨床だけではなく、世界と競り合える研究機関を要する京大病院へぜひ！



肥田 侯矢 | 病院講師 |

センター教員からのメッセージ

研修センター外科系担当です。外科に限らず研修したいことなんでも相談ください。最先端の研究、最先端の手術を目の当たりにしてみませんか。知識がなくてもやる気があれば歓迎です！学びを愉しんでくれることを期待しています。



植野 司 | 特定病院助教 |

センター教員からのメッセージ

研修医の時に出会った指導医に受けた影響は今もなお続いています。ぜひ、京大病院の様々なキャリアをもつ魅力的な指導医に学びに来てください！



木村 武司 | 特定病院助教 |

センター教員からのメッセージ

先進的・高度な医療が展開される臨床だけでなく、世界と渡り合える研究機関を抱える京大病院で充実した研修生活を送ってください！



染谷 真紀 | 助教 |

センター教員からのメッセージ

医学教育・シミュレーション教育で皆さんと共に学んでいきたいと思っています。小児救急・集中治療、VR教育などに関心を持っています。お気軽にお声がけください。

身分	非常勤職員
研修手当	月 平均350,000円程度 [通勤手当]有 [賞与]無 [休日手当]無 [住居手当]有
勤務時間	[平日] 8時30分～17時15分
休暇	[有給休暇] 毎年次: 10日 [夏期休暇]有 [年末年始]有
当直	[救急外来当直] 月2回程 ※他に診療科の副直あり
研修医の宿舎	京都大学職員寮に研修医向けの部屋の用意あり(限定数)
研修医の共有部屋等	研修医室・仮眠室あり、院内Wi-fi完備 京都大学医学部附属図書館の利用可
社会保険	健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険
健康管理	[健康診断] 年1回の職員健康診断の受診
医師賠償責任保険	個人加入は必須
外部の研修活動	[学会、研究会等への参加]可 [参加費用の支給] 発表者の場合のみ参加費支給
その他	アルバイト・兼業は厳禁
試験日程	2021年8月25日(水) 筆記試験、面接 8月26日(木) 面接 ※詳細は後日募集要項と共にホームページにて掲載します



病院概要 (2019年度)

病床数	1,141床
診療科	標榜診療科24
(2019年度実績)	
入院患者数	[新入院患者] 23,565人
平均在院日数	13.0日
外来患者数	[一日平均] 2,833人
救急患者数	[年間] 13,754人
手術件数	[年間] 11,635件
デイ・サージャリー	[年間] 5,702件

KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL
OVERVIEW2020



MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.



KU: P

京都大学医学部附属病院
KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL



2021年度 京都大学医学部附属病院 初期臨床研修ガイド

編集・発行：京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター
〒606-8507 京都市左京区聖護院河原町54
TEL：075-751-4839(直通) FAX：075-751-3091
E-mail：sotsugo_kyt@kuhp.kyoto-u.ac.jp
URL：http://www.icec.kuhp.kyoto-u.ac.jp

Facebook

<https://www.facebook.com/icec.kuhp>



2021年5月発行